



2017年6月18日投開票
船橋市長選挙予定候補者 公開アンケート結果報告

2017年6月5日
ふなばし女性会議

ふなばし女性会議では、来る船橋市長選挙にむけ、特に女性に関連の深い施策についてともに考え、市民のみなさまと情報を共有することを目的として、公開アンケートを実施いたしました。特定の候補者を応援するものではなく、調査の実施、公開にあたっては公平を心がけました。

《調査方法》

対象：現時点で市長選挙に立候補予定と報道されている、門田正則さん、西尾憲一さん、松戸徹さん、藪内好さん（五十音順、以下もすべて）に依頼し全員から回答をいただきました（以下敬称略）。

方法：質問用紙を郵送し、記入して郵便で返送していただきました。設問は7問、1問めは当てはまるものすべてにチェック、2～6問めはA、Bの二者択一でそれぞれ当てはまるものがない場合は30文字以内での意見記述、7問目は100字以内で自由記述としました。期間：5月22日（投函）～5月31日

《実施団体紹介》

ふなばし女性会議は、1985年の設立以来、女性の地位向上と男女共生社会の実現、船橋市の女性政策の向上をはかることを目的として活動している市民団体です。

*公式サイト <http://funabashijosei.jimdo.com/>

*この調査に関するご質問はふなばし女性会議までお願いします
メール funabasi.josei1@gmail.com

【1】 2015年、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が制定され、市町村も数値目標の公表や各種計画の策定などが求められるようになりました。これに関連して、力を入れていきたいものがあればチェックを入れてください（複数回答可）

- 市の管理職に占める女性の割合を高めていく。
- 市の男性職員の育休取得率を高めていく。
- 市職員のワークライフバランスに配慮する。
- セクハラ、パワハラのない職場環境をめざす。
- 市の非正規職員の処遇を改善する。
- その他

門田	その他以外、すべてにチェック
西尾	その他以外、すべてにチェック
松戸	その他以外、すべてにチェック
藪内	すべてにチェック。その他として「男女ともに正規職員があたり前になる働く環境をめざす」

【2】 <各種審議会への女性の登用について>

- A 女性委員の割合が30パーセントになるよう推進する。
- B 目標値に近いので現状維持でもよい。

※船橋市第3次男女共同参画計画では、平成28年4月の時点で女性の割合は26.3%です。

※国の第4次男女共同参画基本計画では、市区町村の審議会等委員に占める女性の割合を平成32年までに30パーセントとすることを目標としています。

門田	Aにチェック
西尾	Aにチェック
松戸	Aにチェック
薮内	Aにチェック

【3】 <男女共同参画条例の制定について>

- A 「男女共同参画条例」を在任中につくる。
- B 「男女共同参画条例」はつくらない。

*県内では、千葉市、市川市、習志野市、佐倉市、我孫子市、市原市、富津市で制定されています。

門田	Bにチェックの上「男女共同社会が当たり前の社会をつくりたい。」
西尾	Aにチェック
松戸	チェックはなく「条例制定も大事ですがfプランの実行が大切と考えます。」
薮内	Aにチェック

【4】 <配偶者暴力相談支援センターの設置>

- A 船橋市に相談支援センターを設置する。
- B 設置する必要はない。

※県内では、千葉県が15カ所に設置しています。市では市川市、野田市、千葉市が独自に設置しています。

門田	Aにチェック
西尾	Aにチェック
松戸	チェックはなく「配暴センターの機能整備について検討します。」
薮内	Aにチェック

【5】<地震等、これから起きると思われる災害において、女性の人権を守るためにどのような備えが必要だと思いますか>

- A 危機管理体制作りや災害時避難訓練等において、女性の人権を意識した取り組みを入れる。
- B 特に意識しない。

※災害時の避難生活の中で、性暴力や女性への人権侵害が行われることのないよう、男女共同参画センターの役割を位置づける自治体が増えています。

門田	Aにチェック
西尾	Aにチェック
松戸	Aにチェック
藪内	Aにチェック

【6】<女性副市長の選任について>

- A 選任をめざす。
- B 必要だと思わない。

門田	Aにチェック
西尾	Aにチェック
松戸	チェックはなく「適任者がいれば選任を考えます。」
藪内	Aにチェック

【7】在任中に、男女共同参画行政推進のため、何に取り組みますか。ご自由にご記入下さい。
(100字以内で)

門田	記述なし
西尾	「単身女性の3人に1人が、また母子家庭の2世帯に1世帯が貧困と言われます。きめ細かな貧困対策を講じると共に、女性審議委員や管理職を増やす。また女性議員が増えるよう応援したい。」
松戸	「今年度スタートした第3次船橋市男女共同参画計画（fプラン）に基づき固定的性別役割分担意識の解消に努め、男女共同参画を推進します。」
藪内	「【1】～【6】の課題とともに格差と貧困の解消やジェンダー平等のための教育、LGBTの人権保障、憲法24条を守り活かします。」